

は な 華

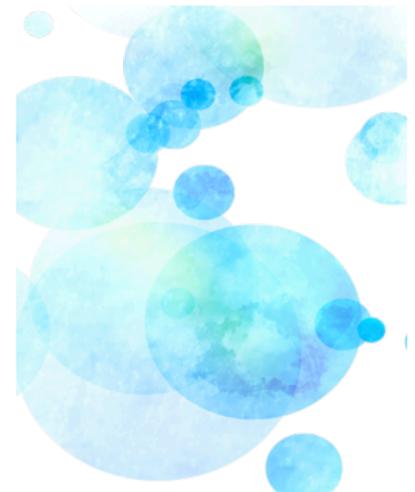
# HanaHana

VOL. 1  
2018

社会福祉法人  
三幸福祉会  
広報誌「はな華」



特集 故池田侑美枝会長を偲んで



# はな華 HanaHana

社会福祉法人 三幸福社会  
広報誌「はな華」

第1号  
2018年6月15日発行

## 特集記事

### 故 池田侑美枝会長 を偲んで

文 理事長 池田ひとみ  
総施設長 池田昌弘

三幸福社会 会長 池田侑美枝  
は昨年クリスマスまでの日に80  
年の生涯を終えました。

その一生を振り返ると、まだま  
だ女性の社会進出が珍しいとさ  
れた時代において、本当に濃い  
ものであったと思います。

明石の繁盛する魚屋の長女と  
して生まれ、「親からはおしとや  
かな女性になるよう裁縫の学校  
に通わされたけど、ほんとは宝  
塚歌劇に入りたかったのよ」と  
いう青春時代を過ごしました。

結婚してからは牧場を切り盛  
りしながら、不動産業も営み、さ  
らには子どもも3人育て上げる  
という並々ならぬ精力をもって  
活躍してきました。子育てもひ  
と段落したころ、さて人生の半  
ばからどうしようと考えた結  
果、苑長 池田勝彦と文字通り  
二人三脚でこの明石大久保の地  
に、それまであまり知られてい  
なかつた老人福祉の法人を立ち

上げました。自ら職員を面接し  
て育て上げ、次々に新規の事業  
所を作り今日の清華苑を築いて  
いきました。生前、そのことにつ  
いて「普通の女性にはできない。  
すごいことですね」と言うこと、  
「お父さん（苑長）がいたから  
ね」と言っていました。いつも  
先頭に立ち旗振りを行う役目は  
会長が担っていました。政治家  
や役所相手にも臆せず、普通な  
らあきらめてしまうような状況  
でも決して弱音を吐かず、最後  
は相手が根負けしてしまうこと  
も数多くある、そんなパワフル  
な女性でした。例えば、老人保健  
施設・清華苑養力センターを立  
ち上げる際、東播磨地方では老  
健はすでに充足しており新規設  
立は難しいと言われた時も、厚  
労省まで日参してこの地で設立  
する意義を何度も説明し、設立  
までこぎつけました。そのかい  
あって、現在では清華苑養力セ

ンターは当法人にとってなくて  
はならない存在として、地域に  
根付いた施設に発展することが  
できました。

しかし、夫である苑長を亡く  
してからの会長はまるで片翼を  
失った鳥のように元気がなくな  
り、体調を崩してしまいました。  
本当に会話の多い夫婦でしたの  
で、苑長の代わりには誰もなる  
ことはできませんでした。それ  
でも最後まで子や孫たちの成長  
を心配そうに見守り、楽しみに  
していました。2人とも元気な  
ころには毎年家族そろって旅行  
に行き、その時の写真をあちこ  
ちにかざっていました。孫が大  
きくなってからはなかなかそう  
いう機会もなくなり、寂しそう  
にしていました。ひ孫の顔を  
見せてやれたことが最後の小さ  
な孝行だったでしょうか。

今、会長の姿はもうありませ  
んが、何かにつまずいた時や悩

んだ時にはいつも声が聞こえて  
くる気がします。「何しようもな  
いことで悩んでるの、そんな暇  
あったら動きなさい」や「身体が  
心配やわ。無理せんとき」などな  
ど。決してお世辞や浮いた言葉  
を発する会長ではなかったの  
で、心に残っている言葉はどれ  
も正直でまっすぐなものばかり  
です。

会長亡き後、私たちはこれか  
らもこの三幸福社会を守ってい  
く使命を負っています。会長、苑  
長が育ててきた心強い職員とと  
もに歩んでいきます。会長とい  
う灯台を亡くした私たちでは未  
熟で至らないことも多くあると  
思います。どうか皆様、今後と  
もご支援のほどよろしくお願  
い申し上げます。

社会福祉法人 三幸福社会

理事長 池田 ひとみ

総施設長 池田 昌弘



池田 侑美枝

1937 - 2017

ここに来れば安心だと思って頂けるようなサービスを目指しています

## 特別養護老人ホーム 清華苑

### 同じ屋根の下 清華苑家族会の支援



平成29年度 特養清華苑では、40名の方の看取りをさせて頂きました。介護保険制度改定により、入所条件が要介護3以上となり、年々、在苑期間が短くなっているのが実情であります。入所から退所される日まで、ご本人、ご家族がいかに快適に安心して過ごして頂けるかを念頭に職員一同、業務に取り組んでおります。

今回は、清華苑家族会をご紹介させて頂きます。清華苑家族会という組織は、今から約30年前に、ご家族からの発案で結成され現在に至ります。今では月2回、車椅子清掃、古布裁断と居室清掃を職員とともに実施して頂いております。



家族会は、「介護職員の業務量軽減をはかりたい」「介護職員と家族との人間関係、信頼関係を築きたい」という思いの下に取り組んで頂いており、ご入所者の重度化に伴うなか、ご家族からの援助は本当に有り難く感謝しております。今後も、家族会の皆様と共にご入所者の生活をお支えしていきたいと考えています。

## ケアハウス 清華苑シルバライフ

### ICFを活用！健康マイルを溜めよう



当ケアハウスでは、毎年一回生活アンケートをご入居者にご利用しています。今困っている事、したい事、生活の目標など聞き取りしているのですが、年々「特になし」という回答の割合が多くなっている事に気がつきました。高齢化や要介護認定を受けられている方が多くなっている現状を示しているのかもしれない。

「足腰が弱ったと感じているが施設近辺は坂が多く、なかなか散歩も容易にできない」というご意見をもとに私たちは、ICFの視点を活用してご入居者の生活をより豊かにする事が出来ないか考えました。「参加と活動！週1回30分から無理なく始めよう」をスローガンに掲げ苑内苑外の

ウォーキングにスタッフが同行する「生き生き倶楽部」を立ち上げました。実施前には血圧測定なども行いますので健康管理にも繋がります。コミュニケーション拡大、下肢筋力維持などの効果があります。健康マイルを溜めて心も身体も生き活きになるよう取り組んでいきたいと思っております。

ICF(国際生活機能分類)は、心身機能、身体構造、活動、参加、環境因子、個人因子の視点で、「こうすれば出来る」というように生活すること、生きることを全体像を捉え、総合的に理解すること。



## 地域の方々との出会いを大切に

### 地域と連携

#### 認知症カフェはじめました

今年の2月からJR大久保駅北側の「喫茶カフェマローネ」さんで認知症カフェ『ゆっくりあつまろくね』がオープンしました。認知症カフェの新聞記事を読んだオーナー夫妻が協力を申し出てくださり、清華苑は福祉専門職を派遣するという形で始めました。現在は毎月第4木曜日を中心に開催しています。カフェには認知症を患った当事者の方やそのご家族、またご友人など様々なお客さんがやってきました。認知症に限らず、福祉専門職（ケアマネジャー、介護福祉士、社会福祉士など）が様々な相談に応じますので、ゆっくりあつまっていただければ嬉しいです。



【今後の予定】  
6月28日（木）七夕かざり作り  
7月19日（木）認知症相談  
8月23日（木）お化粧品セラピー

#### 【お問合せ先】

清華苑ふくし相談センター

TEL 078・938・0770



### 保育園児との交流



明石市大久保町にある社会福祉法人明育フルーツバスケット保育園の園児の方々と定期的に交流をしています。当法人のグループホーム清華苑へ遊びに来ていただいたり、保育園の行事にご招待いただきなど回数を重ねることに交流が深まっているように思います。ときには園児のみなさんから素敵なプレゼントをいただくこともあります。これからも楽しみです。



### ふくしの相談窓口を開設

介護や認知症、福祉に関する総合相談の窓口として「清華苑ふくし相談センター」を開設しました。窓口では社会福祉士やケアマネジャーが対応します。相談内容に応じて適切な機関へつなぎ、私たちができることは直接サポートします。是非お気軽にご相談下さい。

#### 【お問合せ先】

清華苑ふくし相談センター

TEL 078・938・0770



・貸借対照表（平成30年3月31日現在）（単位：千円）

資産の部		負債の部	
流動資産	832,252	流動負債	181,265
現金預金	559,061	事業未払金	43,520
事業未収金	225,128	その他	137,745
その他	48,063	固定負債	228,262
固定資産	2,601,854	設備資金借入金	60,900
基本財産	1,223,944	その他	167,362
土地	292,209	負債の部合計	409,527
建物	931,735	純資産の部	
その他の固定資産	1,377,910	基本金	321,551
		国庫補助金等特別積立金	459,029
		その他の積立金	448,693
		次期繰越活動増減差額	1,795,305
		（うち当期活動増減差額）	(36,463)
		純資産の部合計	3,024,579
資産の部合計	3,434,106	負債及び純資産の部合計	3,434,106

・事業活動計算書（単位：千円）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

サービス活動収益計	1,442,318
サービス活動費用計	1,408,672
サービス活動増減差額	33,646
サービス活動外収益計	13,306
サービス活動外費用計	10,908
サービス活動外増減差額	2,398
経常増減差額	36,044
特別収益計	31,124
特別費用計	30,705
特別増減差額	419
当期活動増減差額	36,463
前期繰越活動増減差額	1,758,842
当期末繰越活動増減差額	1,795,305
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	1,795,305

・資金収支計算書（単位：千円）

平成29年4月1日～平成30年3月31日

事業活動収入計	1,449,055
事業活動支出計	1,327,077
（うち人件費支出）	(987,621)
（うち事業費支出）	(228,227)
（うち事務費支出）	(106,994)
（うちその他の支出）	(2,703)
事業活動資金収支差額	121,978
施設整備等収入計	0
施設整備等支出計	37,450
施設整備等資金収支差額	-37,450
その他の活動収入計	63,874
その他の活動支出計	71,450
その他の活動資金収支差額	-7,576
当期資金収支差額合計	76,952
前期末支払資金残高	645,781
当期末支払資金残高	722,733

伊藤 隆様  
清華苑ららん

西山 一士様  
グループホーム

清華苑

寺嶋 好子様  
老人保健施設  
清華苑養力センター

成行 良一様  
香山 祐子様  
安積 拓也様  
清華苑家族会様

清華苑  
特別養護老人ホーム

平野 久則様  
法人本部

ご寄付頂きました事に  
心から感謝致します



## 資格取得者一覧

介護支援専門員 介護福祉士

松浦 裕一 小薮 美里  
村上 卓也 山下 美樹

社会福祉士

中本 裕大 櫻井 啓行  
鶴岡 大樹 若松 宏幸

## 平成30年度 新卒入職者



今年度は、法人全体で9名の職員が入職しました！

## 表彰発表

永年勤続表彰

濱田 智郁子  
中里 裕輔  
田路 哲也  
大西 絵里子  
吉田 裕子  
竹井 千絵  
井上 由紀  
田路 あずみ  
長田 和真  
大中 由宣  
斧 慎太郎  
濱野 さおり  
近藤 克子

法人発展貢献賞

前 真理子  
廣田 恵美子  
下野 美登里  
野間 七海

研修表彰

鳥居 訓子  
竹井 千絵  
竹中 加奈子  
川口 琴音  
竹中 胡桃

アニバーサリー表彰

大久保 健太  
溝部 あや



## いろいろ募集しています★

### インターンシップ募集

当法人では学生のみならず、まを対象に、介護・福祉の仕事体験の受け入れをしています。学年や学部などは問いません。日程や日数、内容についても個別にご要望に応じてさせていただきます。介護・福祉の仕事に興味のある学生の方がおられましたら是非お申込みください。詳細はホームページをご覧ください。

### ボランティア募集

通所や入所されている利用者の方々に、より豊かな生活をしていただくために、随時ボランティアを募集しています。得意な分野や興味のある活動をしていただませんか？どなたでもお気軽にどうぞ。関心のある方は是非ご連絡下さい。



### 【お問合せ先】

特別養護老人ホーム 清華苑

Tel 078・934・0800

(小嶋・大久保)

# HanaHana

社会福祉法人 三幸福社会 広報誌「はな華」  
第1号 2018年6月15日発行

発行 社会福祉法人 三幸福社会 広報委員会  
〒674-10051 明石市大久保町大窪3104-11  
Tel 078-1934-0800 URL <http://seikaen.jp/>

\*今回から法人広報誌がリニューアルしました。皆さんに親しんでもらえるような紙面にしていきたいと思います。今後とも宜しくお願いします。



2018年3月30日 清華苑養力センターで高丘中学校吹奏楽部を招き開催 さくら音楽会